2022年度　初年次地域キャリアデザインワークショップ

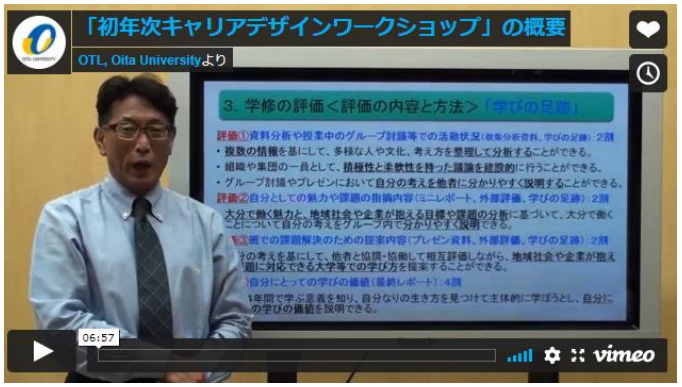
大学生として生活を始めるにあたり、「大学での学び方」「大学で学ぶ意義」 を考えます。同時に自分の人生設計の考え方「キャリアデザイン」についても 学びます。具体的には「大分」をテーマに、「大分で就職すること」「地域社 会の創造」について、社会人を交えたグループワークで学びます。

●参加者　大分大学（２年生５人、１年生８人）
日本文理大学（１年生４人）
別府大学（１年生２人）
ＳＡ（大分大学より４人）

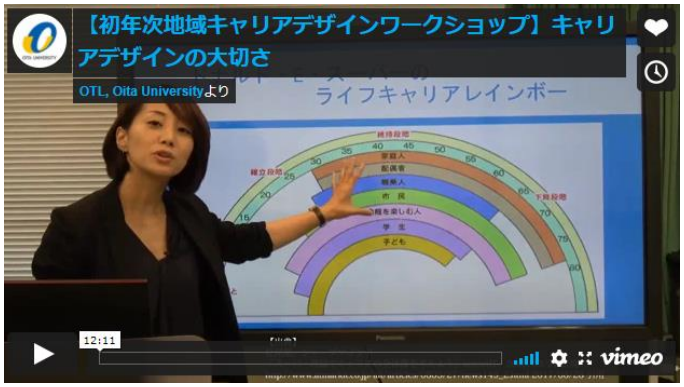
●教員　大分大学　牧野　治敏
岩本　光生
別府大学　西村　靖史
日本文理大学　鈴木　照夫
大分県立看護科学大学　定金　香里
別府溝部学園短期大学　水戸　貴久

■オンデマンドで実施（第１回～第４回）

【第1回】授業ガイダンス

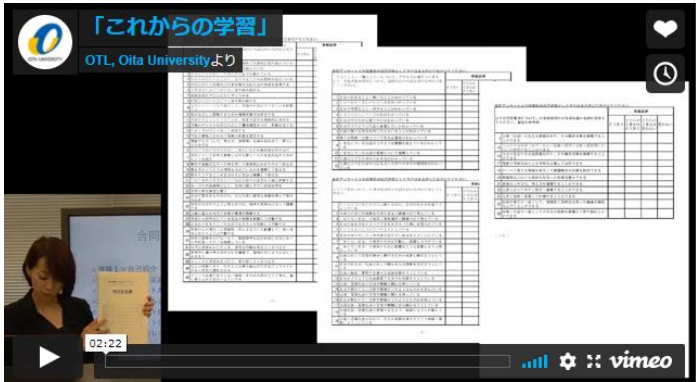


【第2回】ビデオ視聴・レポート作成：
「キャリアデザインの大切さ」



【第3回】ビデオ視聴・レポート作成：
「職場はあなたを求めています」

【第4回】ビデオ視聴・レポート作成：
大分で働く魅力と課題について、自分の考えを整理



【６／４(土)　１日目の合同学習】

事前に収集した各種情報から大分で就職することの メリットとデメリットを整理し、様々な形態でグループワークを 行う。

●授業実施協力企業　株式会社石井工作研究所
（社会人指導者）　株式会社エイビス
協栄工業株式会社
大分県

３年ぶりに対面で実施。牧野教授より授業のガイダンスを実施

３大学の学生を交えて、まずはアイスブレイクを実施

次に、ディベートについてルール・実施方法を学びました

午後から、休日にも関わらず、社会人指導者も４名に授業に参加していただきました。

県内就職賛成派、反対派それぞれ分かれて、ディベートを実施しました。

ディベートの審査員として、社会人指導者から審査結果とコメントをいただきました。

【６／５（日）２日目の合同学習】
若手社会人を交えたワールドカフェ、グループ討議を行い、大分県で就職することの魅力と課題 を研究し、プレゼンテーションの資料を作成する

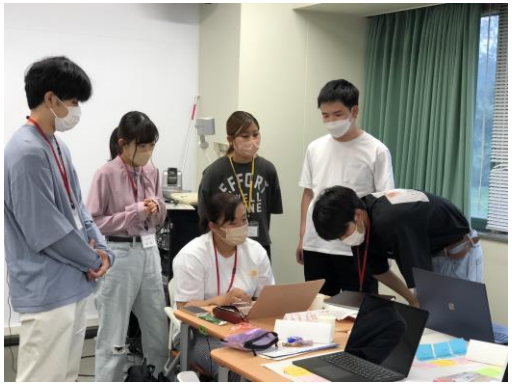
２日目の進め方を西村教授から説明。オンラインツールの「miro」を活用して「大分で就職する魅力」を検討しました。

授業にご参加いただいた社会人の皆さんと、地元就職について意見交換を実施しました。

前日のディベート、社会人との意見交換で、大分で就職することの、メリット、課題について、さらに考えを深めていきました。

休憩時間にも、社会人に個人的に質問をする学生達がいました。

“大分県ならではの就職する魅力”は何かを教員・ＳＡも加わって検討を進めました。



翌週のプレゼンテーションの準備で、意見交換しながら、各班で個人ごとに役割分担を実施しました。

【６／１２（日）３日目の合同学習】
若手社会人を交えた、大分の魅力や地域課題 を基にした大分での就職についてまとめたプレゼンテーションを とおして、大学での学びのあり方を提案して意見交換を行う。

前週以降、「大分に就職する魅力と課題」について各班で進めたプレゼンの内容について社会人にも加わっていただいて確認しました。

各グループから質疑応答も含めて１０分で発表。前週からの１週間、オンラインでよくぞここまで作り上げました。

それぞれ違った視点でのアプローチがあり、大分県が注力する”宇宙港“を切り口とした発表もありました。今後の発展に期待です。

発表後、社会人の皆様から講評・アドバイスをいただきました。今後の大学での学びについて参考になるお話でした。

各大学の指導教員からも、最終発表を受けて、今後の学生の皆さんに向けたコメントがありました。

最後に、西村教授から授業のまとめがありました。２年ぶりに対面での実施。学生・社会人・教員の皆様、大変お疲れ様でした。